

橋梁の補修・耐震補強 工事のエキスパート

橋の補修・耐震補強に関して高い技術力を持つ EVO は、現状に満足することなく新しい技術を取り入れ、常に進化を続けている。工事に関する全工程を自社で一括して管理、施工することができ、一つひとつの作業のクオリティの高さだけではなく、施工管理の面でも高水準の体制を整えている。



安全で確実な工事のためにはチームワークがとても大切となる。



補修・耐震補強工事に必要な足場の組み立てから自社で行うことができる。



現場での事故を起こさないことが最も重要。常日頃から細心の注意を払う。



水平位置や中心位置となる基準線を書き出す『墨出し』作業。



様々な特殊車両を保有しているEVO。操作を行う重機オペレーターたちも習熟しており、スピーディーかつ安全に現場作業を進めていく。



株式会社 EVO

住所／大分市西鶴崎1-11-18
TEL／097-522-0022
URL／<https://oitaevo.co.jp/>

- ◆設立／2015年4月10日
- ◆資本金／4,000万円
- ◆従業員数／20名
- ◆支社(店)・営業所／由布市営業所
- ◆2026年採用状況／大卒・短大卒・専門卒採用予定



事業内容

橋梁補修事業、耐震補強事業／
塗装事業／足場仮設事業／一般土木

日本一の技術力を目指し日々進化を続ける 橋梁補修・補強のエキスパート集団

Leader's interview

トップリーダーにインタビュー



Q 仕事をする上で大切にしていることは？

A 常に誠実であることです。何かを判断する時の基準として、利己的な考えではなく利他的な判断をする。その判断がお客様のためになっているか、社員ののためになっているか、自分だけの損得での判断になっていないかを考え、いつも『誠実』であることがとても大切だと思っています。

Q 会社として特に力を入れていることは？

A 人材の育成です。資格の取得などは会社で全面的にバックアップしています。一人ひとりの意識を高めることも大事だと思っていて、管理者層だけではなく全社員に幅広く学びの場を提供したいと思っています。全員が高い意識を持つことで、会社も自ずと良い方向へ進むと確信しています。

Q こういう若者に担ってもらいたい

A 弊社の企業理念、行動指針、基本方針を見て、考え方に共感できる人に来てほしいです。個人的には、自分の理想に貪欲で、とことん追求でき、何事も最後まで諦めない人と一緒に働くことができたら、会社も盛り上がるでしょうし、そんなメンバーが増えたらより毎日が充実すると思います。



代表取締役社長
原 使徒明さん

2015年に株式会社EVOを設立し、本年度で11年目となる。人材育成に重きを置きながら『誰もが幸せな社会の実現』を目指し日々業務に邁進する。

入社時に必要な資格

- ◆特にありません

入社後に取得可能な資格

- ◆1級技能士（各種）
- ◆基幹技能者
- ◆土木施工管理技士
- ◆コンクリート技士・診断士

河川、溪谷、運河などに道路、鉄道を通す『橋』は私たちの生活に欠かせない社会インフラの一つである。株式会社EVOは2015年設立の若い会社でありながら、すでに高い水準の技術力を持つ橋梁の補修・耐震補強のエキスパート集団として高品質の補修、補強技術を提供し続けている。特に近年では、高度成長期以降に作られてきたものが老朽化し、その対策が急がれているため新しく作ることもより多くあるものを補修、維持していく傾向へと変化してきている。同業の会社も多いなか、なぜ同社がこんなにも早くその技術を高めていったのか。それは、代表取締役社長の上原使徒明さんの挑戦を続ける姿勢があったからである。創業当初は足場仮設事業と塗装事業の2つを専門としており、橋梁の補修・耐震補強は行っていなかった。しかしその分野で日本有数の技術力を持つ企業の下請けとして仕事をする機会を得たことをきっかけに、技術をどんどん学び、取り入れ、練磨し、自らの技術に取り込んでいったのである。

重ねてきた挑戦により橋梁の補修・耐震補強の分野で、九州有数の技術集団となった『EVO』は『日本一の技術力』を目指し、これからも進化を続けていく。



Interview

先輩社員にインタビュー



✔ 仕事についたきっかけは？

学生の頃から手に職をつけたいと考えていました。EVOは資格取得に必要な教材や受験費用などすべてを会社負担してくれるなど、人材育成に力を入れているので、資格取得なども含め“手に職”をつけられると思い入社しました。仕事を通して成長させてもらえたと思うので、次は自分が人材育成をする側になって後輩たちの力になれたらと思っています。

工務部
森 茉依さん(写真下) 入社11年目

✔ 仕事で心がけていることは？

一つひとつの仕事を丁寧に進めることです。たとえば、何か頼まれごとをした際にはまず「相手が頼んでくれたことの他に、何を求めているのか？どうしたら相手の役に立てるのか？」を考えます。+αの情報を自分なりに考えて相手に与えることで、相手に満足してもらったり喜んでもらえると、より頑張れますし、仕事のやりがいにもつながるからです。

総務部
笠置 沙紀さん(写真上) 入社3年目

会社ではこんな仕事をしています！



総務・事務

勤怠管理や経理、備品の管理など、全社員が日々の仕事に集中して取り組める環境を整えるための業務に従事しています。会社の業務を裏から支える重要な役割といえます。



施工管理

工事スケジュールの延期や事故などが発生しないように工事全体をまとめて進捗させる業務を担います。また、書類作成や書類手続き、業者との打ち合わせも行います。



現場作業

工事現場で足場の組立や橋梁の補修・耐震補強などの作業を行います。絶対に事故が起きないよう安全には充分に配慮をしています。職人の高い技術力が必要な作業です。

入社前の不安と入社後の現実

現場作業は不定期な
就業時間が多そう健康管理の積極的な
すすめ

現場作業は基本的には、8時～17時で終わります。現場監督は残業することもあるため、検診での健康管理を会社が積極的に勧めています。

キャリアアップに
資格取得は必須？資格取得は会社で
サポート！

特殊な資格を必要とする現場作業が多いため、必然的に資格の多さで仕事の幅は広がります。取得に必要な資金はすべて負担する制度もあります。

建設業は“男性の職場”
というイメージ…女性も活躍できる
職場です！

現場作業は力仕事が多く男性が多いですが、現場監督の仕事は女性も活躍しています。女性ならではの気遣いが現場の活力になっています。

私たちが作っています！

橋の補修・耐震補強で皆さんの
生活の安全を守っています

橋を安全・安心な状態に保つためには、古くなった橋を補修し、健全な状態に戻す『老朽化対策』と、大地震にも耐え得る強度に高める『耐震補強』が必要です。私たちEVOは確かな技術力を持つ橋梁補修・耐震補強のエキスパートとして、重要なインフラである“橋”の維持に努めています。

工務部 森 茉依さん 入社12年目

うちの会社の /
ココが suki♡
好き！

総務部
笠置 沙紀さん
入社3年目

suki♡
1 会社と社員が
目標を共有している

会社と社員が目標を共有し、仕事に取り組んでいます。楽しい雰囲気職場ですが、仕事は一人ひとり責任を持って取り組んでいます。

suki♡
2 人材育成に
力を入れている

資格の取得や技術の向上など、会社が全面的にバックアップをすることで、社員が充分に力を発揮できる職場環境を作っています。

SKILLUP!

資格を取得して
スキルを
磨く

工務部
丸山 明さん
様々な実務を経験し、幅広い技術を身に付けている。現在はコンクリート診断士の資格取得を目指す。

資格名

コンクリート診断士

コンクリートでできた建物を対象として劣化の程度を診断し、維持管理の提案を行います。また、コンクリートの劣化メカニズム把握や変状の調査、試験や分析の実施、的確な補修・補強の対策などもコンクリート診断士の業務内容となります。コンクリートを長持ちさせるために非常に有効な資格です。



- ✔ 資格取得のサポートがあるので安心
- ✔ コンクリート品質管理の専門家として活躍
- ✔ コンクリートの安全性向上で社会に貢献